



由倉労組発行
発行責任者
加藤賢一
栃木県栃木市
藤岡町甲1730
TEL
050-3511-3720
FAX
0282-62-5420

10月1日
田中正造没後100年記念事業を進める会
午後1時 会場 佐野市中央公民館
記念講演 足尾・水俣・福島 菅井益郎

働く権利 働く者の権利 人間としての権利

9月14日東京総行動

9月14日東京都内で、けんり総行動実行委員会主催の東京総行動が取り組まれた。「働く権利 働く者の権利 人間としての権利」を求めて争議を闘っている人たちと支援する人たちが、各会社に争議解決の申し入れを行った。

今回は総務省から始ま

り、ヤンマー、ニチアス、パナソニックPDP、厚生労働省、NTT持株会社、東京都庁などに申し入れを行った。

学校行政を監督する総務省への申し入れは、東京都文教七中の早川さんの公務災害認定求めるものであった。早川さんは、頸肩腕障害などの公務災

害により公務災害請求書を提出したが、この請求書は、校長室と都教委に18年もただ保管され続けられた。裁判所の督促により公務員災害補償基金によりやく提出されたが、校長や都教委の「握り潰し」の違法性を訴えて申し入れを行った。

ヤンマーへの申し入れは、ヤンマーびわ湖工場での直接雇用の期間従業員として雇用された佐々木さんと稲森さんが2009年2月一方的に解雇された事件である。当時ヤンマーは、労働局から違法派遣を指摘され、直接雇用に移行したが、僅か5ヶ月でリーマンショックを理由に解雇したものである。佐々木さんと稲森さんはそれまで「派遣会社間での賃金格差の是正、有期有給化の取得の正常化、強制公出の廃止、労災隠しの阻止」に取り組んできたが、こうした組合活動を嫌悪したヤン

マーは、二人を250名の期間従業員とともに解雇を強行した。

ニチアスは日本で最大のアスベスト製品製造会社で、ホームページにアスベストによる死者数を退職者、工部門、子会社、周辺住民合わせて178名と発表している。その他アスベストによる被害は計り知れないものがあるが、ニチアス関連企業退職者分会との話し合いに応じようとしていない。

厚生労働省へは「カルテがないC型肝炎訴訟」での申し入れ、NTT持株会社へは職業病での救済申し入れを行い、東京都庁では学校行政に対する申し入れを行った。

東京総行動では、24年間闘い抜いた鉄建公団訴訟（国労闘争団）や、由倉の争議と同じころから取り組んできた全統一光輪モーターズの争議、第3次住友アスベスト裁判が勝利和解するなど続々と解決がなされている。

会社や行政との闘いは、多くの仲間の力と支援を必要である。何時までも仲間でありたいと強く感じた一日でした。



汚染された血漿製剤でC型肝炎に感染したにもかかわらず、カルテがないために救済法の適用を受けられない患者たちは「カルテがないC型肝炎訴訟原告団」を結成し、全国で裁判を提訴。厚生労働省前で集会を行う参加者たち。

9月13日（火）佐野市勤労者会館において全労 検運動の取り組みそして 無保証の恐れのある組合 営委員会が 開催されま

いた暮らしの防災保障点を年内に取り組むことが確認されました。是非この機会に住まいと暮らしの保障について検討してみたいかがですか？タイトルは被災された福島の松本君の声を御覧下さい。

掛金は無駄ではないんです。入っただけで良かった!

は挨拶の中で東日本大震災の被災者対応について、組員について提案があり、出席者全員の拍手により、にせまり給付金額も約42億円になる状況の中で、全労済の共済は被災者に大変喜ばれている状況が話され、民間損保会社の営利目的とは異なり共済者中心の共済者のための共済事業活動が本当に役立つ

火災共済に自然災害共済をプラスすれば落雷や火災にしっかり対応 風水害や地震などの自然災害にもバックアップ! 全労済

ていることを述べられました。また、承認されました。また、コミュニケーションの強化と社会貢献活動への参進月間」について、住ま加では、ボーリング交流



ちょこ鉄雑学 てっちゃん

首都圏ではとっくの昔に消滅してしまったSL（蒸気機関車） 今では数か所、私鉄とJRの路線で復活運転している。

一番有名なのは大井川鉄道で4両のSLを保有している。関東地方は、秩父鉄道のパレオエクスプレス（熊谷～三峰口間）でC58が、真岡鉄道（下館～茂木館）でC11とC12が運転している。時々C11とC12の重連運転も見られる。

JRでは、上越線の高崎～水上間でD51とC61が「SLみなかみ奥利根号」として運転しています。高崎～水上間で運転されているC61機関車は、伊勢崎市の華蔵寺公園で展示保存されていたものを38年ぶりにJR大宮工場で修理復活させたものです。運転日時、料金等は時刻表などで確認されるほうがよいでしょう。